

中央区の“ちょっとすごい！”を見て歩き



中央区まちかど展示館

銀座・京橋

【特集】
川と橋に歴史を探す

江戸から東京へ、
さまざまな文化の軌跡を感じるまち

川や橋にまつわるエピソードは？
まちかど展示館訪問
展示館おすすめの穴場スポットをご紹介します！
銀座・京橋エリアMAP
Part.3

【連載】
中央区の食とアートを知る
食の痕跡、絵画の道楽

2022
WINTER
Vol.13
銀座・京橋編 Part.3
TAKE
FREE

中央区まちかど展示館公式SNS



ホームページURL
<https://www.chuoku-machikadotenjikan.jp>



季刊誌 中央区まちかど展示館 Information

既刊Vol.01～Vol.12もダウンロードできます



- Vol.01 日本橋編
- Vol.02 銀座・京橋／月島編
- Vol.03 総集編
- Vol.04 月島編
- Vol.05 日本橋編 Part.1
- Vol.06 銀座・京橋編 Part.1
- Vol.07 日本橋編 Part.2
- Vol.08 日本橋編 Part.3
- Vol.09 銀座・京橋編 Part.2
- Vol.10 日本橋編 Part.4
- Vol.11 月島編 Part.2
- Vol.12 日本橋編 Part.5

中央区まちかど展示館ウェブサイト 季刊誌ダウンロードページ

<https://www.chuoku-machikadotenjikan.jp/book.html>

次号Vol.14は日本橋編です。江戸文化を今に伝える各展示館を訪問します。お楽しみに！

◎発行日:2022年12月15日

◎発行:中央区まちかど展示館運営協議会(中央区区民部文化・生涯学習課内) tel:03-3546-5346 mail:b-syogai_01-mk@city.chuo.lg.jp

◎制作:Asaba & Co ◎デザイン:AD-NA ◎撮影:kt-design ◎文:秋元祐子 ◎イラスト:堀口珠美

✂ キリトリ

POST CARD

1 0 4 - 8 4 0 4

恐れ入りませんが
63円切手を
貼って
お出しください。

中央区築地1-1-1 中央区役所(文化・生涯学習課内)
中央区まちかど展示館運営協議会
中央区まちかど展示館アンケート 係り

差し支えない範囲でご記入ください。
お答えいただいた個人情報、本紙アンケートの目的のみに使用されるもので、その他に使用することはありません。

◎ご住所 〒

◎お名前

◎性別

男・女

◎職業

◎年齢

川と橋に歴史を探す

鉄砲洲川

江戸時代に開削された掘割といわれ、関東大震災後のがれき処理として1929年に埋め立てられました。現在はほぼ鉄砲洲通り。

1 鉄砲洲橋

隅田川から別れてすぐの橋。鉄砲洲橋とも。



分流地点には小さな児童遊園隣には歯にご利益があるという汐見地藏尊



北斎の絵に狂歌が添えられた絵本の1枚

繪本隅田川兩岸一覽 上-佃住吉恵方 築地の舂- 葛飾北斎(1804年/大正6年復刻)

2 新湊橋

鉄砲洲川を挟んで設けられた築地外国人居留地の南端にあった橋。



今は聖ルカ通りとの交差点

1870年代の外国人居留地



築地居留地26番と38番地区-明治10年代- 明治の異人館(明治10年)

築地川

江戸時代に海を埋め立てた際、残して運河にしたとされる二級河川。隅田川から現・明石町ポンプ所で分流し、築地の周囲をぐるりと流れていました。現在は浜離宮恩賜庭園のそばに残るのみ。

3 明石橋

海風を受けることから江戸期は俗に「寒橋」と呼ばれました。



東京名勝図会 鉄砲洲明石ばし/歌川広重(3代目)(1868年)

4 明石堀

昭和45年に埋め立てられあかつき公園に。



築地川(明石堀)埋め立て前/中央区撮影(昭和42年)



園内にシーボルト像や霧の噴水

5 新栄橋(南明橋)

築地川跡にある細長い公園園内には橋の碑や説明が



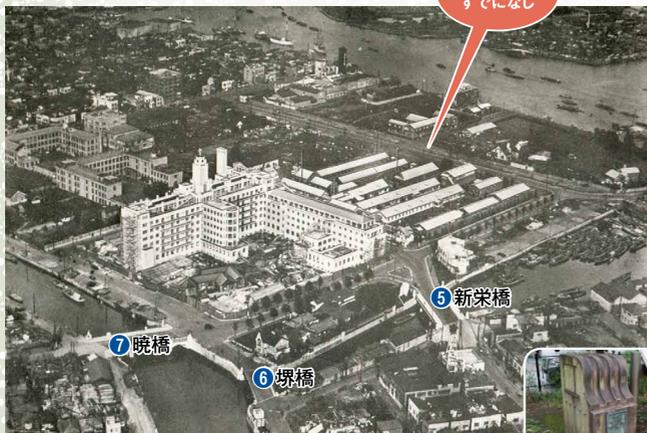
すぐそばに月島の渡し跡

あかつき公園の手前

6 堺橋



7 暁橋



聖路加国際病院建築概要-全容-(昭和7年刊)



現在は埋め立てられた水路

※参考として川が存在した江戸時代の地図も掲載しています。橋があった時代とは異なる場合があります。

築地川

明治15年につながった入船川は大正13年に埋め立て。昭和5年には楓川・築地川連絡運河も造られたものの、昭和35年から数度の埋め立てにより、このエリアの川はすべて姿を消しました。入船橋から先は大部分が首都高速都心環状線に

1 築地橋

明治5年、近くに江戸三座の1つ守田座が移転され、後に新富座に。現行の橋は昭和44年建造。



首都高速新富町出口に架かる橋に

右端が築地橋、左奥は軽子(かるこ)橋

2 三吉橋

楓川と結ぶ連絡運河が開削された箇所に、昭和4年12月大変珍しい三叉の形で架橋されました。



こちらが楓川との連絡運河



三吉橋の歴史を記した石碑

図書館屋上から銀座方面を見る一埋立て前の築地川、楓川築地川連絡運河／京橋図書館撮影(昭和35年頃)

3 亀井橋

昭和3年に造られた橋が陸橋として現存。

手前から亀井橋、祝橋、万年橋

築地川—京橋区役所屋上より下流を望む—帝都復興記念帖(昭和5年刊)

新富座附近の図／新撰東京名所図会(明治34年)

4 祝橋

そばにあった築地活版製造所跡にはビルの脇に活字発祥の碑が。昭和37年に首都高速建設で架け替え。

桜やバラの植えられた公園も

現在

近代印刷を広めた平野富二が建てた工場

活版製造所／東京盛園図録 複製版(明治18年)

5 万年橋

晴海通りに架かる広々とした橋。

首都高速が完成！万年橋を通る路面電車も

ハイウェー／佐野嘉彦撮影(昭和37年頃)

交通安全運動で行われたイベント

築地川銀座公園一開園式—中央区撮影(昭和41年)

築地川埋立て後の高速道路建設／京橋図書館撮影(昭和35年)

6 采女橋

橋名は江戸前期に松平采女正の屋敷があったことに由来。震災復興時のアーチ橋(昭和5年竣工)が、陸橋として現存。

海軍大学校／「建築写真類聚」官衙・学校(大正6年)

現在

傍らの公園には橋の記念碑

●築地川のこの先は、今後の巻頭特集でご紹介します。お楽しみに!

5

4

築地川東支川

北門橋で築地川から分かれ、隅田川に注ぐ東支川。昭和53年から平成10年までの埋め立てで川と橋はすべて消失。

1 北門橋

築地川との分流地点の橋。明治後期に海軍参考館があった地は医療の場となり、現・国立がんセンターへ。



現在

2 市場橋

築地場外市場の手前であった橋。現在は市場橋公園や駐車場に。



ちょうどここまで埋め立て終了

現在

公園には東京盲啞学校や点字の記念碑

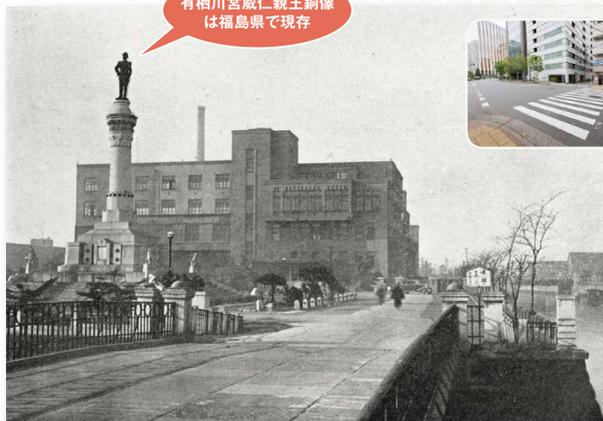
3 海幸橋

関東大震災後、日本橋魚河岸の築地移転に先立ち、昭和2年に築地市場入口に架橋。川の埋め立て後平成14年に撤去。



トラックを使う前の時代

海幸橋と市場 / 日本地理風俗大系 大東京 豆南諸島 委任統治南洋 (昭和14年刊)



有栖川宮威仁親王銅像は福島県で現存

市立築地病院 / 日本地理風俗大系 大東京 豆南諸島 委任統治南洋 (昭和14年刊)

4 安芸橋

隅田川河口に架かっていた橋。そこの軍艦操練所跡地には、幕末の1868年に日本最初の本格的ホテルが開業。



明治5年の銀座大火で焼失。わずか4年足らずの寿命...

東京名所四十八景 築地ホテル館 / 昇斎一景 (明治4年) ※画像提供: 東京都立図書館

6 門跡橋

門跡橋は当初築南橋という名でしたが、西本願寺の門徒の陳情によりこの名に変更。備前橋は辺りに備前岡山藩邸があったことに由来します。



7 備前橋

備前橋は当初築南橋という名でしたが、西本願寺の門徒の陳情によりこの名に変更。備前橋は辺りに備前岡山藩邸があったことに由来します。



現在は埋め立てられた水路



波除(なみよけ)神社 / 京橋図書館撮影 (昭和32年)



現在

保存されている鋼鉄製の親柱は区民有文化財

築地川南支川

明石堀から東支川までの短い支川。昭和62年までにすべての川と橋は姿を消しました。

5 小田原橋

東支川との合流点にあった橋。江戸期は本願寺橋と呼ばれました。



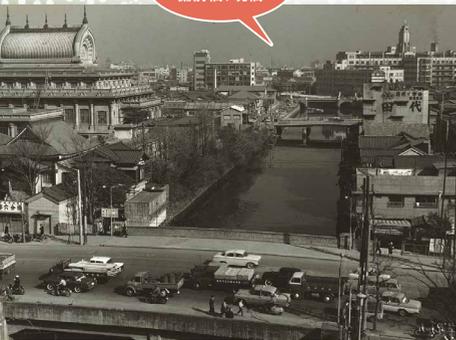
築地川南支川 / 中央区撮影 (昭和57年)



現在

築地魚河岸の小田原橋棟と海幸橋棟に名が残る

手前から門跡橋、備前橋、暁橋



川がある風景 / 五島福蔵撮影 (昭和37年頃)



現在

備前橋の跡地。築地川公園内に銘板と説明板が



門跡橋の親柱を移築保存

コラム 町名の移り変わり

今回登場する展示館周辺の江戸最後(慶応3年)から、関東大震災後を経て、現在までの名前の変遷をご紹介します!

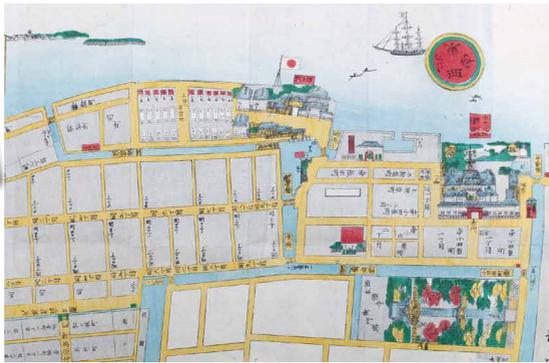
- 入船 ← 入船町 ← 武家地・南八丁堀ほか
- 新富 ← 新富町・入船町 ← 武家地・南八丁堀ほか
- 築地 ← 築地 ← 武家地・寺地
- 小田原町 ← 武家地・上柳原町・南小田原町・南本郷町・南飯田町ほか

現在は町は付きません

- P2~7 江戸地図: 復刻版江戸切絵図「京橋南築地鉄洲絵図」 / 文久元年(1861) 原本刊行 協力: こちずライブラリ
- P2~7 画像提供: 中央区立京橋図書館



ドイツ人医師ケンペル著『日本誌』の初版本(下巻1779年)。鎖国中の日本の情報は欧州で注目の的。

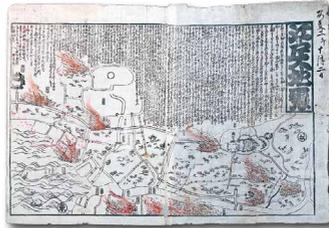


明治初期を描いた、歌川国輝(2代目)「東京府築地鉄炮洲居留地中繪圖」(部分)。

私が子供の頃は
まだ「佃の渡し」があり、
紙芝居のおばさんや
館充りのおばさんが
たくさんいたんですよ。



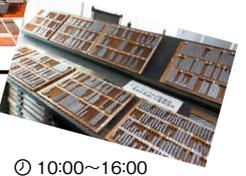
お話を伺った方
館長 水野 雅生さん



安政の大地震を伝える大変貴重な瓦版。



和文タイプライターやワープロオアシスの初期型も展示。



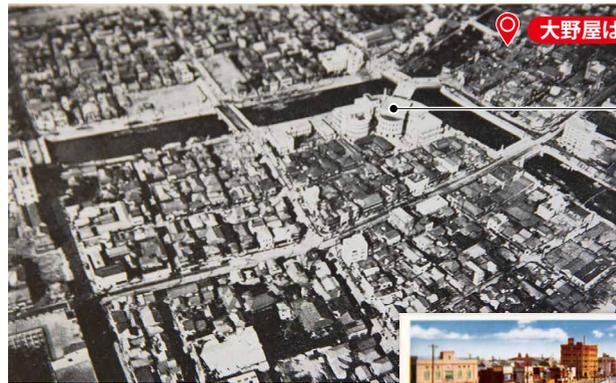
ミズノプリンティングミュージアム
管理者:ミズノプリテック株式会社(平成23年度認定)
◎ 東京都中央区入船2-9-2 ☎ 03-3551-7595
◎ 月～金曜日(祝日・年末年始等を除く) ※訪れる際には事前の予約が必要です ☎ 10:00～16:00
◎ 新富町駅5番出口 徒歩5分 JR 八丁堀駅A2番出口 徒歩5分
【年末年始】◎年内:12/20(火)まで ◎年始:1/10(火)から



まちかど展示館訪問
ミズノプリンティングミュージアム
館長の知識と情熱に触れながら、価値ある印刷遺産を学ぶ。

—川があった頃の資料はありますか?—
当館ではこの周辺を題材にした浮世絵や瓦版のほか、江戸から明治のさまざまな地図や絵図を所蔵しています。その頃は多くの川や橋がありましたね。外国人居留地の資料も蒐集しており、当時の外国人向けの地図もありです。指紋の研究で有名なヘンリー・フォールズの住居跡には碑がありますが、鉄砲洲川や明石堀のせいか蛙の声や蚊に悩まされたようですよ(笑)。外国から見た日本研究も当館のテーマの1つで、欧州の知識人に大きな影響を与えたエンゲルベルト・ケンペルの著書のほか、シーボルトやペリーの書いた19世紀の初版本も見いただけます。
—ご自身の思い出は何か?—
私は昭和10年代に入船で生まれて育ったので川はよく覚えてます。この辺りは印刷所や製本、製版業が集まり、ビルはなく、家から富士山も見えました。学校から帰ると靴を放り出して、大川(現・隅田川)に遊びに行つたんです。築地川には、停泊した船内で牡蠣料理を食べさせる力キ船がありました。
—展示館の新しいニュースは?—
今年、膨大な収蔵品を改めて整理し、展示をすっきりと見やすくリニューアルしました。紀元前から現代までの著名な印刷物を古い順にまとめて展示しています。歴史的な印刷機の実物もぜひご覧ください。

※臨時休館や開館時間の変更を行う場合があります。詳しくはお問い合わせください。



大野屋はここ

中央区役所

福島さんが個人的に集めてきた、橋などの昔の絵葉書を見せてくださいました。(昭和5年頃の空撮写真)



絵葉書「東京大十六橋」より三吉橋



お話を伺った方
代表取締役 福島 茂雄さん

絵葉書を見ると
昭和初期の三吉橋は
工費209,000円で
完成したんですね(笑)



先代店主が描いた
干支の手拭い類は
お年賀にオススメ。

足袋の博物館
管理者:有限会社 大野屋總本店(平成23年度認定)
◎ 東京都中央区新富2-2-1 ☎ 03-3551-0896
◎ 月～金曜日(祝日・年末年始等を除く) ☎ 9:00～17:00
◎ 新富町駅2番出口 徒歩1分
【年末年始】◎年内:12/28(水)まで ◎年始:1/4(水)から



まちかど展示館訪問
足袋の博物館
1849年から新富町で作り続ける足袋は、新富座や歌舞伎座の役者も愛用。

—この辺はどう変わりましたか?—
私は川があった時代には生まれていないですが、近くには船宿だったというお宅や橋の工事に関わったという会社もあります。私が小学生だった昭和50年代には、うちの周りには個人商店が多かったですね。荒物店さん、理髪店さん、特に個人でやっている印刷所は数が多かったです。新富芸者の名残が三味線や長唄を教える家もありました。パブルの頃にはオフィスビルがどんどん建ちビジネス街になっていきました。地上げによって引越して行った友達もいましたよ。その後は、銀座で働く人が住むような単身用のマンションが増えて、私は祖母や父も通った京橋小学校に通いましたが、子供が少なくなり平成4年に築地小学校と統合になったんです。東京2020大会の前にはホテルの開業ブームも来ました。近年はファミリー向けマンションもでき始めて、子供も増えていっています。
—最近のお客さんの様子は?—
コロナで一時歌舞伎公演も中止になったものの、役者さんの足袋の需要は戻りつつあります。急に配役が変わった役者さんが、急いで足袋を作ったり形を変えたりすることも増えました。また、店頭に置いてある手作りの布マスクは、さまざまな柄があり着物にも似合うとお客様に喜ばれています。

お正月にはお洒落な
柄足袋はいかが?

※臨時休業や営業時間の変更を行う場合があります。詳しくはお問い合わせください。



店内には江戸文字のサンプルがいろいろ。

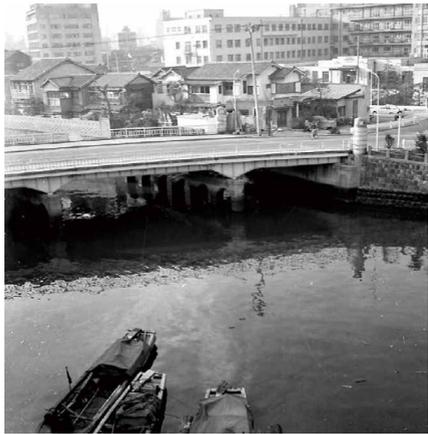


旧築地市場の模型も展示。

子供の頃は晴海通りに都電が通っていて、周りは商店街でした。よく祖母と都電で銀座へ行きましたね。



お話を伺った方
代表取締役
加藤木 大介さん



南明橋(新柴橋)の奥には聖路加病院旧館(現・聖路加国際大学)が。*築地川(明石堀)埋め立て前(昭和42年)



加藤木さんがデザインした角文字の手拭いと熨斗紙。赤棒部分にも施設名の角文字が!



角文字の築地エコバッグはお土産にも◎。

のれん・提灯・下絵の展示館



のれん・提灯・下絵の展示館

管理者:有限会社 津多屋商店(平成24年度認定)

- ◎ 東京都中央区築地6-5-5 ☎ 03-3541-3741
- ◎ 月~土曜日(祝日・年末年始・市場休業日等を除く) ① 7:30~17:30
- ◎ ② 築地駅1番出口 徒歩5分 ③ 築地市場駅A1番出口 徒歩10分【年末年始】◎年内:12/10(土)まで ◎年始:1/9(月)から

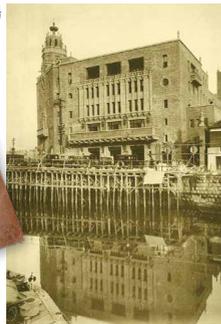
「かつてあった川はご存知ですか?」
私は昭和34年生まれなので、子供の頃あかつき公園はまだ明石堀で、途中に南明橋という橋がありました。明石堀は船溜まりになっていて、ダルマ船と呼ばれる輸送船が多数泊まっていた。あの頃は船に住んでいる人達もいましたね。今の築地児童館の辺りには都立の「水上生活館」というサポート施設もあつたぐらいです。また、明石堀の隅田川との分岐点は入り江状になっていて明石橋が架かつており、すぐ横に遊覧船の乗り場があつたんです。その頃は隅田川テラスはなくて直立した、カミソリ堤防で、家族で遊覧船に乗って、お台場にカニ捕りに行きましたよ。お台場はまだ島で、日帰りの行楽先でした。

「周囲には古い建物が多いですね」
うちは昭和6年に祖父母がここに店を開きました。この辺は東京大空襲で焼けていないんです。GHQが聖路加病院や海軍経理学校などを接収しようとしていたので爆弾を落とさなかつたと言われています。周囲が川に囲まれていて上空から見るとキラキラ光るから分かりやすかつたのかも知れませんが、小学生だった父も疎開先からいち早く帰つて来ることができ、昭和21年3月の築地小学校の卒業写真も残っていますよ。その父の写真に写っている女性の先生が最後に受け持ったのが私たちでした。(笑)

昭和5年開場の東京劇場(現・東劇ビル)。



竣工記念の出版物。



昭和31年竣工した築地松竹会館(現・銀座松竹スクエア)の周辺。築地川にはカキ船が。



近頃は、「推し」の戦国武将を校案して、昔の歌舞伎台本を案じ方もいらつています(笑)



お話を伺った方
主任司書
武藤 祥子さん



明治期の筋書・絵本番付などをデザインした文庫本カバーも販売。

近隣の6つの橋が登場する三島由紀夫原作『橋づくし』等、橋にまつわる作品の台本の数々。



松竹大谷図書館

管理者:公益財団法人 松竹大谷図書館(平成25年度認定)

- ◎ 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3F ☎ 03-5550-1694
- ◎ 月~金曜日(祝日・年末年始・毎月最終木曜日等を除く) ※前日までの予約制
- ① 10:00~17:00 ② 東銀座駅5番出口 徒歩3分 ③ 新富町駅1番出口 徒歩8分【年末年始】◎年内:12/23(金)まで ◎年始:1/11(水)から

松竹大谷図書館



「築地川があった頃のエピソードは?」
新橋演舞場では、近くに川がある劇場ならではのので、かつて「船乗り込み」という伝統行事が行われました。昔は歌舞伎俳優の出演劇場は基本的に決まっていたため、別の劇場に出るときは「あの有名俳優がやってくる!」と川を船で巡りながらひいき客らに挨拶をするのです。マスコミも呼んで盛大に行われ、橋上や川沿いからはファンの掛け声飛びました。今でも大阪の道頓堀などでは行われていますが、演舞場では築地川がなくなり行われなくなりました。

「貴重な資料の保存はどのように?」
当館では、近年クラウドファンディングを行い、歌舞伎の絵本番付や筋書、歌舞伎ブロード、組上燈籠絵など、さまざまな演劇文化遺産をデジタル化・アーカイブ化してきました。今年は、劣化が進んでいる歌舞伎記録映画『鏡獅子』の4Kデジタル化に取り組み、皆様のご支援によって無事目標を達成することができました。これは、名優六代目尾上菊五郎の舞台を、名匠・小津安二郎監督が撮った監督唯の記録映画で、初めてのトーキー映画なんです。劣化が進みワカメのように歪んでしまったフィルムをデジタル修復で美しく後世に残せることになり、本当にほっとしています。来年は小津生誕120年でもありますので、皆様もぜひご注目ください。

銀座・京橋エリア 散策MAP

今回は入船から築地にかけてをご紹介。
隅田川沿いのエリアにはさまざまな見どころもあり、
ルートを決めない散策も楽しい。



4 新富稲荷神社
▶▶ P15

京橋税務署(新富座跡)の近くに鎮座する小さな神社。境内には手水舎の扁額に「奉納坂東三津五郎」、手水鉢の刻印に「七代坂東三津五郎」とあり添う銀杏の古木が歴史を思わせます。



定袋の博物館
▶▶ P8



5 喫茶アラジン
▶▶ P15

レインボーハウス明石の1階にあるイートイン併設のベーカリー。ふわもちっとした生地が美味しい焼き立てパンがリリースナフルに楽しめる。近隣の人に愛されています。気やかなカフェでひと休みをどうぞ。



松竹大谷図書館
▶▶ P10



6 木挽堂書店
▶▶ P15

歌舞伎座



6 木挽堂書店

7 イマカツ銀座店
▶▶ P15

7 イマカツ銀座店
▶▶ P15

歌舞伎座に向かつて右の路地を入ったビル2階に、知る人ぞ知る歌舞伎等の専門古書店が。書籍絵本番付、浮世絵、看板、プロマイド取り、店主の情熱で取り揃えた歌舞伎のあらゆる資料がギッシリ!



のれん・提灯・下絵の展示館
▶▶ P11

お昼は行列ができることも多いかつの有銘専門店。豚脂と牛脂を独自にブレンドした油を使い、低温と高温を組み合わせてじっくり火を通すプロの技で、どのかつもとても柔らかく奥深い味わいです。



中央区・江戸バス

- 北循環ルート
- 南循環ルート
- 土・日・祝のみ

江戸バスの情報はこちらから! ▲

1 新富町 更科丸屋
▶▶ P14



先代店主が昭和51年に新富町に開業、当時のままに趣を増した居心地のいい店内で、出汁の効いた更科蕎麦や井物を味わえます。てんぶらの有名店主が作るかき揚げも絶品!

2 湊公園
▶▶ P14



高台の堤防上に造られた公園。いたるところにベンチがあり休憩するビジネスマンも多く訪れます。周囲をぐるりと映し出す「モメント」(Moment)の情景は、思わず覗きたくなります。

3 はとば公園
▶▶ P14



おすすめ スポット

まちかど展示館の皆さんから

おすすめスポットをご紹介します！

展示館の行き帰りに立ち寄るならこちら。公園が多いのもこのエリアの魅力です。新しいまちの魅力を見つけてみましょう。

※年末年始の休業日は各店へお問い合わせください。
※新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休業や営業時間の変更を行う場合があります。詳しくは各店へお問い合わせください。



松竹大谷図書館
武藤さんおすすめ

6 こびき 木挽堂書店

- 住所／中央区銀座4-13 -14 銀座マイプラワービル2F
- TEL／03-6426-1362
- 営業時間／12:00~19:00
- 不定休／歌舞伎公演に合わせて営業。詳しくはお問い合わせください。

研究者も頼りにする歌舞伎資料の宝の山！歌舞伎を中心に丸15年。役者等のプロや歌舞伎マニアの間ではすっかり有名な書店に。明治期の評論など貴重な本が所狭しと積まれた店内は、地震でもなぜか崩れないとか。お目当ての品があれば店主に相談を。



足袋の博物館
福島さんおすすめ

4 新富稲荷神社

- 住所／中央区新富2-9-4



新富座座元の長男が7代目坂東三津五郎。明治5年、12代目守田勘彌が守田座を新吉原遊郭の跡地に移転し、後に新富座に。その際、中万字稲荷と呼ばれていた神社を再建したのがこちらと言われます。新富座に出演した役者達もお参りしたことでしよう。



中央区まちかど展示館
制作スタッフおすすめ

2 みなと 湊公園

- 住所／中央区湊2-16-21



堤防の上から見渡す隅田川の絶景でひと休みな公園ながら、バリアフリーの高台はヒースポットの穴場です。佃の高層マンションと中央大橋が描き出す東京らしい川の風景は、ドラマや映画に登場することも。

中央区まちかど展示館
制作スタッフおすすめ

7 イマカツ 銀座店

- 住所／中央区銀座4-13-18 医療ビル1F
- TEL／03-3543-1029
- 営業時間／月~土11:30~16:00 (LO15:30)、18:00~22:00 (LO21:30) 祝11:30~21:00 (LO20:30)
- 日定休

やまと豚のヒレかつは衣サクッとお肉ジューシー。ボリュームあるかつも重くなく、女性人気も納得のお店。特に名物ささみかつは鶏ササミの概念が覆る柔らかさ！繊細な味わいはぜひ海水塩でお試ください。雑穀米も選べるご飯とキャベツはお代わり自由。

中央区まちかど展示館
制作スタッフおすすめ

5 喫茶アラジン

- 住所／中央区明石町1-6 1F
- TEL／03-5148-2067
- 営業時間／月~土10:00~17:00 (イートイン16:00)
- 日・祝定休 (イートインは土も休)

美味しい街のパン屋さん平日ランチはコスパ抜群。チヨココロネやぶどうパン、自家製カスタードのクリュームパンが老若男女に人気。日替わりの平日ランチセットは具材がしっかり入ったサンド2つにペイザン、ドリンクも付いてお得感いっぱいです。

のれん・提灯・下絵の展示館
加藤木さんおすすめ

3 はとば公園

- 住所／中央区築地6-19-24



いつかは見たい！満開の桜越しの勝鬃橋。勝鬃橋を間近に望むことができる、橋好きにはたまらない公園。橋の下を行く水上バスや月島勝どきの風景を眺めていると気分もリフレッシュできそう。桜やツツジも美しく、花の季節もぜひ訪れたい。

ミズノプリンティングミュージアム
水野さんおすすめ

1 新富町 更科 丸屋

- 住所／中央区新富1-11-3
- TEL／03-3552-8320
- 営業時間／月~金11:30~14:00頃、17:30~20:30、土11:30~14:00頃
- 日・祝定休

ドラマにも登場した親子丼は癖になる旨さ。創業以来鴨肉を使う親子丼はファン多数。お蕎麦との半井セットは、かつて立川談香氏の本をドラマ化した「赤めだか」の撮影にここが使われた際、主演俳優が食べたことで定番メニューになったそう。



築地に佇む本願寺と魚河岸

すしに蕎麦、鰻に天麩羅、酒に珈琲、すき焼きにカレー、鮎にあんみつ：中央区には江戸から今に至る食の痕跡がたくさん散らばっています。浮世絵や日本画、洋画などアートの世界にヒントを得ながら、食の痕跡を追いかけ、絵画の道楽も満喫してみませんか。



④川瀬巴水 新東京百景 築地本願寺の夕月 1936年(昭和11年)
画像提供:ハブリックドメイン美術館



築地西本願寺 1893年(明治26年) 画像提供:国立国会図書館
築地本願寺は京都の西本願寺の別院として1617年に浅草近くに創建され、1657年の大火事、明暦の大火で焼失。写真は1679年に築地に再建された伽藍で、1923年に関東大震災で焼失した。



築地市場の初荷 東京都中央区/昭和49(1974)年1月5日
画像提供:中央区立京橋図書館
正月のマグロの初荷を前に品定が行われる。初競りは今も昔も注目的。



⑥歌川広重(二代) 江戸名勝図会 築地門跡
文久年間 画像提供:国立国会図書館

林 綾野 キュレーター、アールライター



美術館での展覧会企画、美術書の執筆などを手掛ける。著作『画家の食卓』『浮世絵に見る江戸の食卓』など。現在は、12月25日まで開催の「柚木沙弥郎 life-LIFE」展(京都)を手掛け

(https://kyoto.wjr-isetan.co.jp/museum/exhibition_2209.html) その後も

「堀内誠一絵の世界展」「谷川俊太郎の絵本展」等を予定。

斬新な建築と魚河岸の移転

白く月が輝く夜空のもと、異国の香り漂う建物が聳え立ちます。古代インド様式のこの建物は築地本願寺。月の光に照らされる荘厳な本堂は静かに佇み、乳母車を押す女性の姿も見えます。ひっそりと神秘的な風景は見る者を別の世界に誘うような不思議な魅力を含んでいます。この絵を描いたのは、大正から昭和にかけて活躍した画家、川瀬巴水(1883-1957)。江戸に始まる浮世絵版画の手法を継承しながら、それをこの時代ならではの表現に発展させた「新版画」を代表する画家です。

築地本願寺は江戸時代に海だったこの地を埋め立てて建立されました。築地という地名も、「土地を築いた」ということに由来して付けられました。その後、300年ほど時が巡った1923年、関東大震災の際に本堂が焼失。1934年に再建されました。この絵はその2年後に描かれたものです。当時巴水は日本各地の風景を独自の視点から描き、国内外で高い評価を受けるいわば人気絵師でした。「新東京百景」(④)はシリーズとして取り組まれ、芝の大門と共に流行りの自動車を描かれるなど、東京の旬の姿を紹介することを意図されたようです。そのため斬新な建築が目

を引く築地本願寺もこのように描かれたのではないのでしょうか。残念ながら発表されたのは6作品のみでシリーズは未完に終わりました。

巴水がこの絵を描いたのはほぼ時を同じくして築地に魚河岸が開かれました。魚河岸はかつて日本橋にありましたが関東大震災で壊滅したため築地に移されたのです。1935年に正式に開業し、中央市場に加え、水産物商なども周辺に軒を並べるようになり、場外市場も自然と広がり、全国各地から食品の集まる国内最大ともいえる問屋街に発展します。そして日本の食の起点として世界中に知られるようになりました。

江戸時代にも築地は度々描かれてきました。文久年間に出された浮世絵「江戸名勝図会 築地門跡」(⑥)は広重(二代)によるものです。夕暮れどきでしょうか。空が赤く染まり始めています。画面全体にとんと描かれる豪華な本願寺の伽藍。門前を行き交う人々の様子からもこの界限が栄えていたことが伺われます。本願寺建立から始まり、時代の流れの中でその様子を変えてきた築地。2018年に魚河岸は豊洲に移り、食文化の発信地としての役割を終えました。これから築地がどのようになっていくのか、その変遷を見つめるのも、一つの町の変換期と同じ時代を生きる人間の醍醐味ではないでしょうか。

日本橋エリア

13 伊場仙浮世絵ミュージアム

東京都中央区日本橋小舟町4-1 / 03-3664-9261
年末年始を除く毎日 / 8:00~20:00
(店舗は11:00~17:00 / 月~金曜日)
年末年始の営業 ◎年末:12/28(水)まで ◎年始:1/5(木)から



14 小伝馬町牢屋敷展示館

東京都中央区日本橋小伝馬町5-19 十思スクエア別館内 / 03-3546-5346 (中央区区民部文化・生涯学習課内9:00~17:00)
年末年始等を除く毎日 / 9:00~20:00
年末年始の営業 ◎年末:12/28(水)まで ◎年始:1/4(水)から



15 江戸屋所蔵刷毛ブラン展示館

東京都中央区日本橋大伝馬町2-16 / 03-3664-5671
月~金曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00~17:00
年末年始の営業 ◎年末:12/27(火)まで ◎年始:1/5(木)から



16 イチマス田源 呉服間屋ミュージアム

東京都中央区日本橋堀留町2-3-8 / 03-3661-9351
年末年始等を除く毎日(不定休あり) / 10:00~17:30
年末年始の営業 ◎年末:12/27(火)まで ◎年始:1/5(木)から



17 江戸東京組紐 龍工房体験展示館

東京都中央区日本橋富沢町4-11 / 03-3664-2031
月~金曜日(祝日・年末年始等を除く) ※要予約 / 11:00~16:00
年末年始の営業 ◎展示館にお問い合わせください



18 つづら学習館

※つづら制作のため入店できない場合があります
東京都中央区日本橋人形町2-10-1 / 03-3668-6058
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 10:00~17:00
年末年始の営業 ◎年末:12/28(水)まで ◎年始:1/6(金)から



19 三勝ゆかた博物館

東京都中央区日本橋人形町3-4-7 / 03-3662-3860(平日11:00~16:00)
月~金曜日(祝日・年末年始等を除く) / 14:00~16:00 ※1週間前までに要予約
年末年始の営業 ◎展示館にお問い合わせください



20 箱崎町箱四町会神輿庫

東京都中央区日本橋箱崎町26-1 / 03-5962-3137(平日 月~金曜日 9:00~12:00)
通年 / 8:00~18:00



21 染物展示館・虎の檻

東京都中央区日本橋浜町2-45-6 / 03-3666-5562
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00~18:00(土曜日のみ17:00)
年末年始の営業 ◎年末:12/28(水)まで ◎年始:1/5(木)から



22 江戸表具展示館

東京都中央区日本橋浜町2-48-7 / 03-3666-6494
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00~18:00
年末年始の営業 ◎年末:12/28(水)まで ◎年始:1/5(木)から



23 三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー

東京都中央区日本橋1-19-1 / 03-3278-6611
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 平日7:30~19:30 土曜7:30~13:30
年末年始の営業 ◎年末:12/30(金)まで ◎年始:1/4(水)から



24 聚玉文庫ギャラリー

東京都中央区日本橋2-7-1 / 03-3272-3801
通年(祝日・年末年始・盆休みを除く) / 10:00~18:30(土日は17:30まで)
年末年始の営業 ◎年末:12/29(木)17:30まで ◎年始:1/5(木)から



25 兜町・茅場町まちかど展示館

東京都中央区日本橋兜町15-3 坂本町公園内 / 090-2465-4001(10:00~19:00)
通年 / 8:30~20:00



🏠 まちかど展示館

江戸開府以来400年以上の歴史と伝統を誇る、中央区に伝わる多様な文化資源をご紹介します。

中央区は江戸時代より、わが国の文化・商工業・情報の中心として発展してきた長い歴史と伝統を誇る由緒あるまちです。この魅力を皆様にご存知いただくため、地域の文化資源を「まちかど展示館」として整備し、開設しています。展示館の規模や展示方法はそれぞれですが、中央区が誇る文化の一端をかいまみることができます。中央区の“ちょっとすごい”をぜひ、お訪ねください。

銀座・京橋エリア

1 江戸ほうき展示館

東京都中央区京橋3-9-8 / 03-3563-1771
月~土曜日(年末年始等を除く) / 10:00~19:00
年末年始の営業 ◎年末:12/28(水)まで ◎年始:1/6(金)から



2 仏壇・仏具の歴史館

東京都中央区銀座7-14-3 / 03-3542-5771
年末年始等を除く毎日 / 10:00~18:00
年末年始の営業 ◎年末:12/29(木)まで ◎年始:1/4(水)から



3 渡邊木版画展示館

東京都中央区銀座8-6-19 / 03-3571-4684
月~土曜日(年末年始等を除く) / 月~土11:00~18:00 祝日11:00~17:00
年末年始の営業 ◎年末:12/29(木)まで ◎年始:1/5(木)から



4 月光荘画材展示館

東京都中央区銀座8-7-2 / 03-3572-5605
年末年始等を除く毎日 / 11:00~19:00
年末年始の営業 ◎年末:12/26(月)まで ◎年始:1/6(金)から



5 銀座かなめ屋・かんざし和装小物展示館

東京都中央区銀座8-7-18 / 03-3571-1715
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 平日11:00~20:30 土曜12:00~19:00
年末年始の営業 ◎年末:12/28(水)まで ◎年始:1/4(水)から(1/4は時短営業)



6 足袋の博物館

東京都中央区新富2-2-1 / 03-3551-0896
月~金曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00~17:00
年末年始の営業 ◎年末:12/28(水)まで ◎年始:1/4(水)から



7 ミズノプリンティングミュージアム

東京都中央区入船2-9-2 / 03-3551-7595
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) ※要予約 / 10:00~16:00
年末年始の営業 ◎年末:12/20(火)まで ◎年始:1/10(火)から



8 松竹大谷図書館

東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3F / 03-5550-1694
月~金曜日(祝日・年末年始・毎月最終木曜日等を除く) / 10:00~17:00
年末年始の営業 ◎年末:12/23(金)まで ◎年始:1/11(水)から



9 のれん・提灯・下絵の展示館

東京都中央区築地6-5-5 / 03-3541-3741
月~土曜日(祝日・年末年始・市場休業日等を除く) / 7:30~17:30
年末年始の営業 ◎年末:12/10(土)まで ◎年始:1/9(月)から



月島エリア

26 佃まちかど展示館

東京都中央区佃1-2-10先 / 03-3546-5346 (中央区区民部文化・生涯学習課内9:00~17:00)
通年 / 常時開館



27 石川島資料館

東京都中央区佃1-11-8 ピアウエストスクエア1F / 03-5548-2571
水・土曜日(年末年始等を除く) / 10:00~12:00、13:00~17:00(入館は16:30まで)
年末年始の営業 ◎年末:12/28(水)まで ◎年始:1/7(土)から



28 勝どき・豊海歴史資料展示館

東京都中央区勝どき1-9-8 月島第二児童公園内 / 03-3531-0092(11:00~16:00) 090-3529-3712(11:00~16:00)
毎月 第2土・日曜日 / 10:00~16:00



29 ふるさと晴海資料展示館

東京都中央区晴海2-4 晴海臨海公園内 / 080-7723-3158(11:00~16:00)
通年 / 常時開館



日本橋エリア

10 楊枝資料館

東京都中央区日本橋室町1-12-5 / 03-5542-1905
月~土曜日(祝日を除く) / 月~金10:00~17:00 土12:00~17:00
年末年始の営業 ◎年末:12/27(火)まで ◎年始:1/4(水)から



11 Daiichi Sankyo くすりミュージアム

東京都中央区日本橋本町3-5-1 / 03-6225-1133
火~日曜日(祝日・振替休日(年末年始等を除く) / 10:00~18:00
年末年始の営業 ◎年末:12/29(木)まで ◎年始:1/5(木)から



12 小津史料館

東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル / 03-3662-1184
月~土曜日(年末年始等を除く) / 10:00~18:00
年末年始の営業 ◎年末:12/27(火)15:00まで ◎年始:1/4(水)から

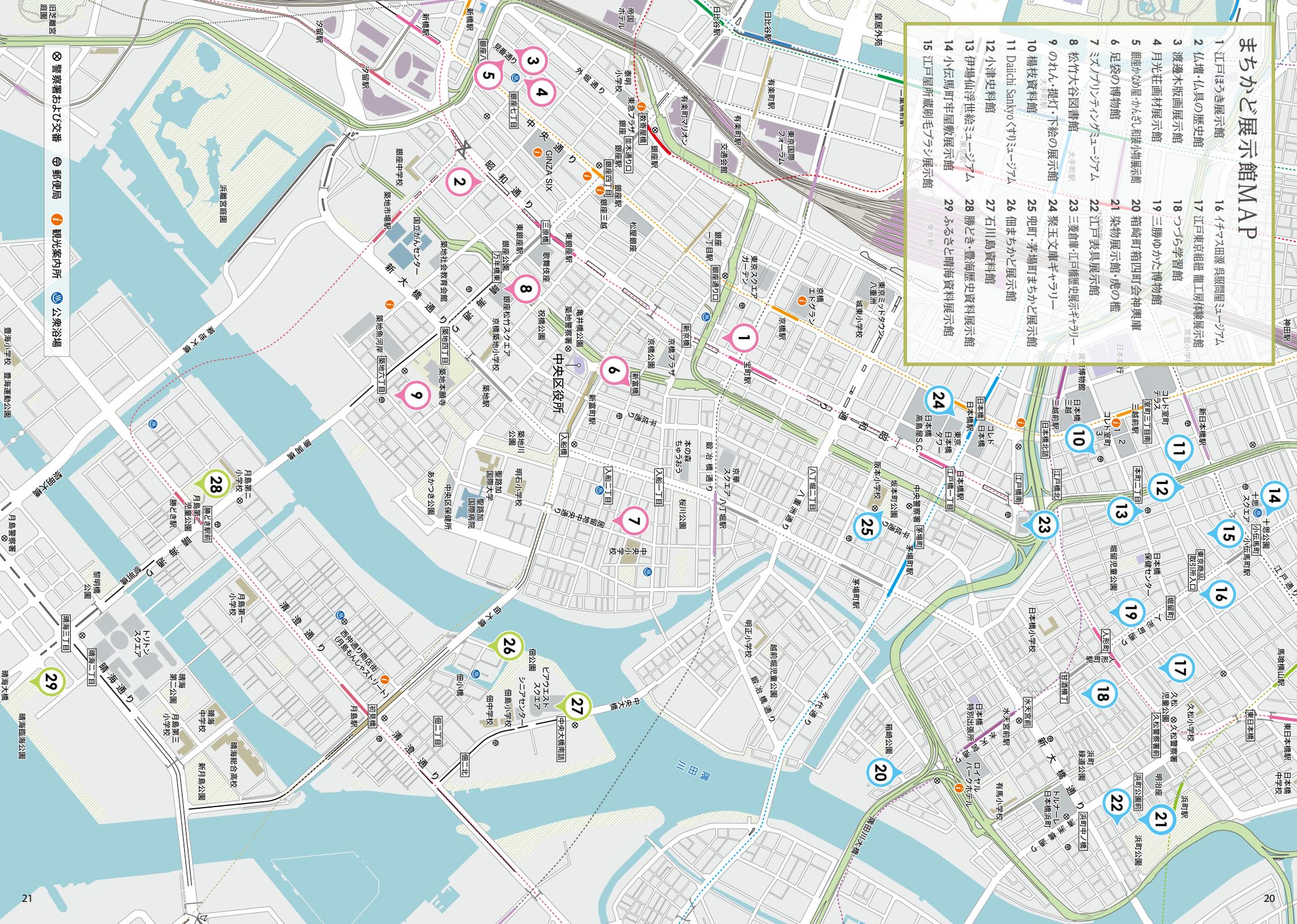


※臨時休館や新型コロナウイルス感染症対策などのため開館時間が短縮場合があります。詳しくは各館にお問い合わせください。

📌 スタンプを設置している展示館です。

まちかど展示館MAP

- 1 江戸ほろび展示館
- 2 仏壇・仏具の歴史館
- 3 渡邊木版画展示館
- 4 月光荘画材展示館
- 5 銀座かみ屋かんざし和装・着物展示館
- 6 足袋の博物館
- 7 ミスプリアテナムミュージアム
- 8 松竹大谷図書館
- 9 のれん・提灯・下駄の展示館
- 10 楠枝資料館
- 11 Daichi Sankyo ぐさミュージアム
- 12 小津史料館
- 13 伊場仙孚世経ミュージアム
- 14 小伝馬町年屋敷展示館
- 15 江戸屋新蔵刷毛ブラシ展示館
- 16 イチヤス田源 呉服問屋ミュージアム
- 17 江戸東京細盤 龍工房体験展示館
- 18 つつら学習館
- 19 三勝ゆかた博物館
- 20 箱崎町箱四町会神輿庫
- 21 染物展示館・虎の檻
- 22 江戸表具展示館
- 23 三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー
- 24 聚玉文庫ギャラリー
- 25 兜町・茅場町まちかど展示館
- 26 佃まちかど展示館
- 27 石川島資料館
- 28 勝どき・豊海歴史資料展示館
- 29 ふるさと晴海資料展示館



- ☒ 警察署および交番
- 📮 郵便局
- 📍 観光案内所
- ♨️ 公衆浴場

アンケートにお答えいただいた方から

抽選で毎月5名様に まちかど展示館オリジナルグッズを プレゼント!

本誌のアンケートはがきでアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で毎月5名様に、素敵なプレゼントを差し上げます。どうぞお気軽に本誌へのご意見や感想をお寄せください。

■応募締切とプレゼントの発送

毎月末日(当日消印有効)

当選者様へは、翌月10日前後にプレゼントを発送します。

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
※アンケートにご記入いただいた個人情報、プレゼントの発送やご記入者様への連絡、また個人が特定できない統計資料の作成に利用させていただきます。個人情報は厳重に管理し、第三者への提供・開示はいたしません。

■アンケートに関するお問い合わせ

中央区まちかど展示館運営協議会(中央区文化・生涯学習課内)
TEL.03-3546-5346

STAMP

1

STAMP

2

キリトリ

1. 本季刊誌をどこでお知りになりましたか? またはどこで勝手に取りましたか?
1. まちかど展示館 2. まちかど展示館HP・SNS 3. 観光情報センター 4. 区施設
5. 区内飲食店、商業施設等 6. 駅ラック(駅) 7. その他()
※複数回答可
2. 本季刊誌のVol.1~12をご存知ですか?
1. はい 2. いいえ
3. 訪れた展示館名を教えてください。
4. 今後、取り上げて欲しいテーマや内容はありますか?
5. 本季刊誌へのご意見・ご感想をお聞かせください。

お年玉スタンプラリー

STAMP

1

STAMP

2

中央区まちかど展示館

お年玉スタンプラリー



本誌のアンケートはがきでアンケートにお答えいただき、展示館2カ所のスタンプを押してご応募いただいた方の中から抽選で30名様に素敵なお年玉をご用意しました。年末年始はまちかど展示館を回ってお年玉をゲットしましょう!

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためご協力ください

- 体調のすぐれない方や発熱(37.5℃以上)のある方は来館をご遠慮ください。
- 来館者数を制限するため、入場をお断りする場合があります。
- 展示館への訪問時は必ずマスクを着用してください。
- 上記以外のルールがある場合は、展示館のルールに従ってください。
- 消毒液が展示館内に設置されている場合は必ず手指の消毒を行ってください。

■ご注意

- 展示館内にスタンプを設置していない下記の6館はスタンプラリーに参加していません。なお、スタンプの押印を休止している展示館については、中央区まちかど展示館協議会事務局(区役所8階 文化・生涯学習課)で押印します。
②箱崎町箱四町会神輿庫 ③三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー ⑤兜町・茅場町まちかど展示館 ⑥佃まちかど展示館 ⑧勝どき・豊海歴史資料展示館 ⑨ふるさと晴海資料展示館
●臨時休館や新型コロナウイルス感染症対策などのため開館時間を変更している場合があります。
- プレゼントをお選びいただくことはできません。●当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- 今回の応募を利用された際の個人情報は、当イベント以外の目的で使用することはありません。

■応募締切: 2023年1月31日(火)

年末年始の休館情報は18~19ページをご覧ください。

■応募方法: 巻末のはがきでご応募ください。

ご応募の際には、
お名前・年齢・住所・ご連絡先(電話番号)
・メールアドレスを記載してください。



2023年干支色紙

江戸表具展示館



絵はがき

渡邊木版画展示館



歯ブラシ

江戸屋所蔵刷毛歯ブラシ展示館

※写真は特典の一部です。

■中央区まちかど展示館ホームページ ▶ <https://www.chuoku-machikadotenjikan.jp>

■中央区まちかど展示館公式SNS   

■まちかど展示館スタンプに関するお問い合わせ・応募先

中央区まちかど展示館運営協議会 中央区築地1-1-1 中央区役所
TEL.03-3546-5346(中央区文化・生涯学習課内)

